

人間文化科 1 年生が介護支援技術実習を行いました！（11/15 掲載）

11月8日(月曜日)2、3時間目、牛尾病院から5名の職員を講師にお招きして、人間文化科の1年生が介護支援技術実習を行いました。

1時間目は、簡単な自己紹介の後、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として2つのグループに分かれ、講義形式で行いました。内容は、病院並びに関連施設の紹介があり、続いて、介護職を選んだ理由や楽しい事やきつい事、仕事を続けている理由等、講師の方々の体験に基づいたお話をしていただきました。牛尾病院には、一般診療のほかデイサービスセンター、デイケアセンター、介護老人保健施設等の関連施設を設けてられており、それぞれの施設における介護の具体的な仕事内容についてお話しいただきました。

2時間目は体験形式での実習を行いました。実際に車椅子に乗って段差昇降や前進・後進を実際に体験した後、着替え体験を行いました。特に、着替え体験については、講師から障害の程度による衣類の選択も重要だが、患者の生活の質を低下させてはいけないなど、介護の際の心構えを教えてくださいました。

生徒たちは、「介護の仕事はチームで取り組むことが大切だということがよく分かった。仕事の内容を聞いて大変だと思ったが、反面やりがいがあると感じた。」「車椅子に乗車して、実際に気に留めてこなかった段差を超えるのが大変だったことが分かった。着替え体験もうまくいかず、障害を持つ人の気持ちが分かった。」などの感想を述べていました。



講師紹介



講義内容をメモしています



着替え体験の様子



車椅子体験の様子